市報とおかまち 平成21年(2009) February 第93号
TOKAMACHI
2.10

だんだん

園児の元気に鬼も退散

2月3日の節分の日に、中里なかよし保育園（大田愛子園長・園児180人）に鬼が現れました。あまりの恐さに泣きだす園児もいましたが、「鬼は外！」の掛け声とともに5歳児が育てた豆をぶつけ、見事に鬼を追い払いました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

●いざ！トキめき国体へ …… 2-5
●FM告知受信機を全世帯に配布します／協働のまちづくり情報 …… 6-7
●申告の準備はお済みですか／地域協議会委員募集ほか …… 8-9
●地域の風～支所からのたより～ …… 10-11
●ときめきネットワーク／あいどるきゃっちほか …… 12-13
●まちの話題TOPICS／全国・世界大会出場者ほか …… 14-15
●お知らせ・ガイドほか …… 16-17
●ジュニア芸術祭 ―橘小学校― …… 18

いざ！トキめき国体へ

十日町勢　クロスカントリー・ジャイアントスラロームに18選手が出場

2月17日(火)から20日(金)の4日間、第64回国民体育大会冬季大会スキー競技会が県内7会場で開催されます。市内では、吉田クロスカントリー競技場でクロスカントリー競技などが、松之山温泉スキー場ではデモンストレーションのスポーツ行事としてモーグルが開催されます。正式競技のクロスカントリー競技とジャイアントスラローム競技には、先に行われた県予選会などで好成績を収めた十日町勢18人が出場を決め、全国の頂点を目指して熱戦を繰り広げます。

また、2月2日(月)から6日(金)まで開催された全国高等学校スキー大会で、宮尾彩子さん（十日町総合高校・3年）が女子10kmフリー・5kmクラシカルで優勝するなど各選手が活躍を見せ、国体に向けて追い風となっています。（各大会の結果は次号で紹介）

いよいよトキめき新潟国体が始まります。新潟県勢、十日町勢はもちろん、全国各地から集い・競い合う若者たちを、市民みんなで応援しましょう。

トキめき新潟国体冬季大会スキー競技会

十日町市内会場の日程（太字が競技日程）

クロスカントリー　会場：吉田クロスカントリー競技場

期　日	開始時間	競　技　内　容
2月18日(水)	9：30	**成年男子C　少年女子　成年女子B・A 5km（クラシカル）**
	11：30	歓迎セレモニー（陸上自衛隊第12旅団音楽隊）
	13：00	**少年男子　成年男子B・A 10km（クラシカル）**
	15：15	歓迎セレモニー（吉田小あすなろ太鼓、鐙島小・吉田小トッキッキダンスチーム）
2月19日(木)	10：00	**リレー女子5km×4（フリー）**
	11：30	歓迎セレモニー（南中・吉田中合同吹奏楽部、鐙島小・吉田小トッキッキダンスチーム、ふるさとを唄う隊）
	13：30	**コンバインドクロスカントリー 成年男子B 5km・少年男子10km・成年男子A 15km（フリー）**
2月20日(金)	9：30	**リレー成年男子10km×4（フリー）**
	11：30	**リレー少年男子10km×4（フリー）**
	14：00	歓迎セレモニー（市民吹奏楽団・南中・吉田中合同吹奏楽部）

モーグル　会場：松之山温泉スキー場

期　日	開始時間	競　技　内　容
2月18日(水)	9：00	**男子（予選～決勝）**
2月19日(木)	9：00	**女子（予選～決勝）**

各競技種目の日程は、1月25日号といっしょに配布した「トキめきかわら版（冬季大会スキー競技会応援ガイドマップ）」及びホームページをご覧ください。

県実行委員会大会ホームページ　http://tokkikki.jp/

市実行委員会ホームページ　http://www.tokamachi-sports.net/2009ski/

●問合せ　市実行委員会事務局　☎752-3103

トキめき新潟国体に出場する新潟県選手団のうち、正式競技（クロスカントリー・ジャイアントスラローム）に出場する市内高校及び市出身の選手を紹介します。（敬称略）

クロスカントリー

成年男子A（18歳以上26歳未満）

中島有基
高田自衛隊
（中里中出身）

村山草太
日本大学
（松之山中出身）

成年男子B（26歳以上34歳未満）

春日　寿
高田自衛隊
（吉田中出身）

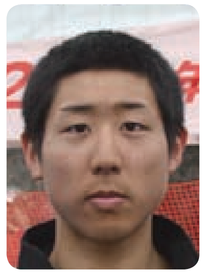
片桐康太
高田自衛隊
（川西中出身）

成年男子C（34歳以上）

高橋哲成
津南中教諭
（十日町中出身）

少年男子（中学3年生以上高校3年生以下）

緒方恭介
十日町総合高校
【2008年撮影】


児玉翔平
十日町高校

中嶋崇仁
十日町高校
【2008年撮影】

宮沢大志
十日町高校

成年女子A（18歳以上24歳未満）

小林美貴
日本大学
（下条中出身）

小林祐佳
日本大学
（下条中出身）
【2008年撮影】

成年女子B（24歳以上）

井佐浩美
松代中教諭

少年女子（中学3年生以上高校3年生以下）

中島由貴
十日町総合高校

保坂美紀
十日町高校

宮尾彩子
十日町総合高校

本山育未
小出高校
（松之山中出身）
【2008年撮影】

ジャイアントスラローム

成年男子A（18歳以上26歳未満）

高橋範行
日本大学
（松之山中出身）

成年男子B（26歳以上34歳未満）

中村裕也
十日町地域消防本部

いざ！トキめき国体へ　市内に広がる応援ムード

地区をあげて歓迎　トキめき新潟国体成功に願い込め

吉田地区振興会（佐藤敏夫会長 写真）と小泉国体部会（馬場隆広部会長）では、大会期間中、選手をはじめ大会関係者、応援観戦者に向けてさまざまな「おもてなし」を用意して大会開催に備えています。両会とも昨年のインターハイで好評だったとん汁の無料サービスを、今年も競技会場付近に模擬店を出店して実施。併せて、十日町ならではの食べ物や物産品の販売などで全国からの来訪者を迎える準備を進めています。また、吉田地区振興会は、地区オリジナル制作の「まゆ玉トッキッキ」や十日町名物「チンコロ」などを地区住民手作りにより来訪者へプレゼントする計画です。これらの企画の実施に当たり佐藤敏夫会長は、「チンコロやとん汁作りなどのボランティアを吉田地区の皆さんに呼び掛け、11集落延べ約200人が協力してくれます。みんな大会の成功を願うとともに吉田地区と十日町市のPRにつなげたいという思いです。地元選手はもちろん参加者全員の活躍を期待してます」と、地元の意気込みを話します。同振興会では、競技入賞者などに地区の子どもたちの応援メッセージカードを入れた地元産のコシヒカリ（3合）を贈呈します。また、応援者にはスティックバルーンを無料で配って大会を盛り上げる計画です。

児童が送る応援メッセージ

大会開催地として全国から訪れる国体参加者を歓迎・激励しようと、市内の小学生たちが選手たちへの応援メッセージを書き込んだのぼり旗の作成が行われました。旧十日町・川西・中里の小学生がクロスカントリーの応援メッセージを、旧松代・松之山の小学生がモーグルの応援メッセージをのぼり旗に書き込みました。児童たちは、「自分に負けずがんばれ」、「優勝目指して」など思い思いのエールを記して、応援ムードを盛り上げています。このぼり旗は大会期間中、今回の冬季大会会場地（市内・津南町・湯沢町）ごとに掲出されます。

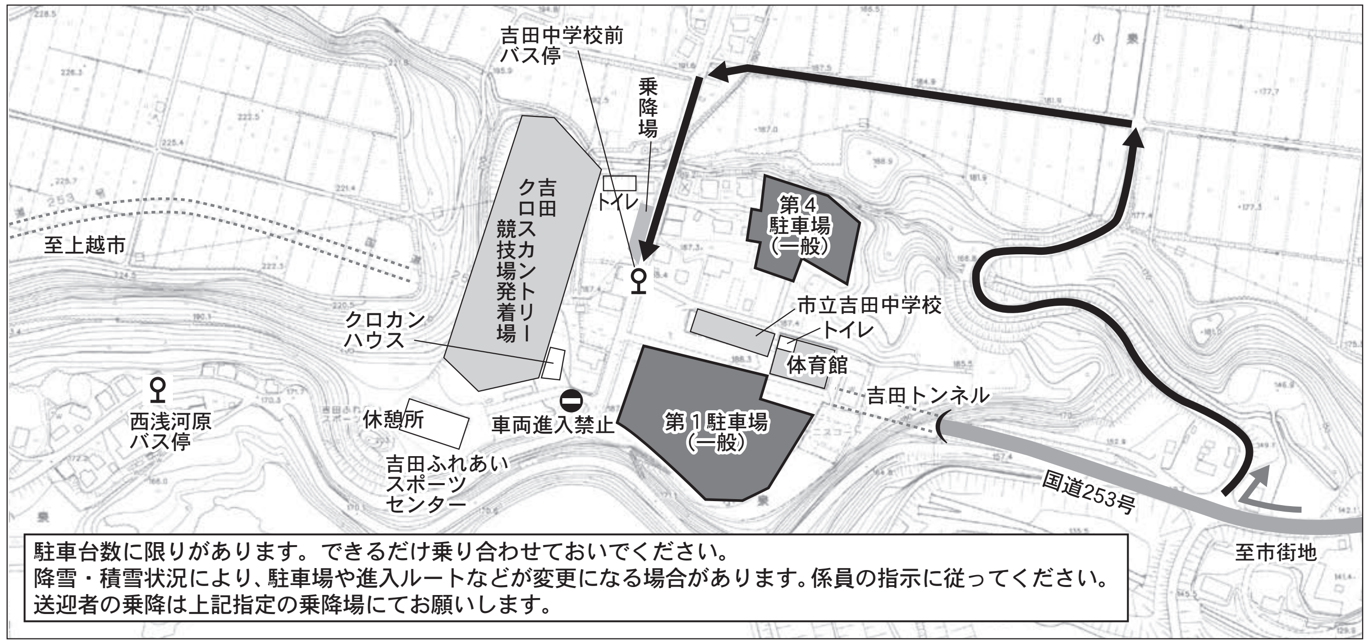
また、1月27日(火)、鐙島小体育館で鐙島小5・6年生35人と吉田小5年生18人が集まり、応援メッセージを書き込んだ短冊を制作しました。応援短冊は、両校100枚ずつ、計200枚を制作し、クロカン競技会場休憩所内に展示されます。

活躍への期待　アートにのせて

十日町高校では、生徒たちが国体に向けて自分たちも何か協力できないかと考え、空き缶による歓迎アートの制作を行いました。この歓迎アートは、同校生徒会執行部24人が中心となって昨年10月から進めているもので、空き缶（3,000個）収集や原画に合わせての1個1個の紙巻き作業を全校生徒で分担して制作しました。制作に当たった生徒会長の大平敬典さん（2年）は、「地元で国体が開催されるなんて光栄ですので、大会を応援する気持ちで作りました。この図柄にある『翔』の字のようにトキも選手たちも羽ばたいてほしいです」と、大会開催に思いを寄せました。

この歓迎空き缶アートは、縦3.5メートル・横6メートルの大きさで、大会期間中、クロカン競技会場休憩所（吉田ふれあいスポーツセンター）のステージ背景に展示されます。

吉田クロスカントリー競技場　会場周辺案内図



駐車台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせておいでください。
降雪・積雪状況により、駐車場や進入ルートなどが変更になる場合があります。係員の指示に従ってください。
送迎者の乗降は上記指定の乗降場にてお願いします。

吉田クロスカントリー競技場までの交通機関（バス）のご案内

南越後観光　☎ 025-765-3647　　運賃【片道】大人：210円　小人：110円

会場方面【鉢行き】

定期運行	十日町駅発	8：15	11：05	13：35	16：25	17：50
	吉田中学校前	8：34	11：24	13：54	16：44	18：09

臨時運行	運　行　日	18〜20日
	十日町駅発	10：15
	吉田中学校前	10：30

※吉田中学校前は競技場前です

※臨時便は吉田中学校前までの運行となります。

帰り【十日町行き】

定期運行	吉田中学校前	7：37	9：06	11：56	14：26	17：16
	本町3丁目着	7：51	9：20	12：10	14：40	17：30

臨時運行	運　行　日	18〜20日	
	吉田中学校前	13：30	15：30
	本町3丁目着	13：45	15：45

※十日町行きは駅には入りません。本町3丁目で下車、徒歩10分で駅に着きます。

東頸バス　☎025-599-2312　　運賃【片道】大人：210円　小人：110円

会場方面【松之山温泉行き】

十日町駅発	7：45	9：10	12：18	16：50	18：05
西浅河原	8：00	9：25	12：33	17：05	18：20

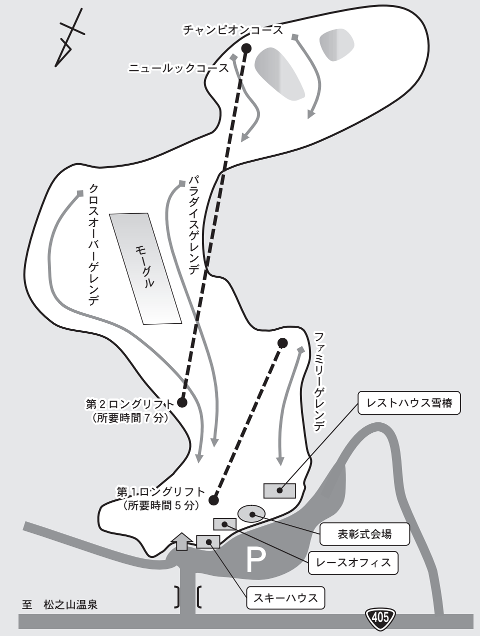
帰り【十日町行き】

西浅河原発	7：25	8：39	11：42	16：12	17：42
十日町駅	7：40	8：54	11：57	16：27	17：57

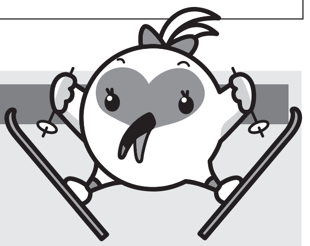
※西浅河原から会場までは徒歩10分です。

※上記以外の交通手段はタクシーをご利用ください。

《松之山温泉スキー場会場案内図》



フリースタイルスキー　モーグル



全国36都道府県から242人の選手が出場！

モーグルは、コブのある急斜面を途中2回のジャンプ（エア）を行い、ターン技術・エア演技・スピードの合計点を競うスキー競技です。スピードと、迫力のある大きなエアはスキー競技の中でも華やかで、見ごたえのある種目です。

日本全国の選手たちが熱戦を繰り広げます。興奮を呼ぶダイナミックな競技をご覧ください。

会場では、松之山女性ネットワークの皆さんによる「松之山産ナメコ」たっぷりのナメコ汁やホットコーヒーのサービスを行います。ぜひお出かけください。

●問合せ：松之山モーグル競技実行委員会　☎596-2265

FM告知受信機を段階的に全世帯へ配置します

市では、中越大震災を契機に、緊急時の情報伝達体制を検討してきましたが、このたび緊急告知情報を受信できるＦＭ告知受信機を段階的に全世帯へ配置することとしました。

ＦＭ告知放送システムは、緊急時や災害時に、㈱エフエムとおかまちの通常放送を停止させ、左表の情報を放送するものです。

ＦＭ告知受信機は、㈱エフエムとおかまちの担当者が各世帯にお伺いし、取り扱いの説明を行い配置します。

受信機の財産区分、維持管理

▼財産区分

市が配置した受信機、外部アンテナ、ケーブル及びそのほかの付属品の所有権は十日町市に属します。

▼維持管理

電池交換など、通常の維持管理は使用者からお願いします。ＡＣアダプターを接続している場合、電池の消耗は自然消耗だけなので、年１回程度液漏れなどの確認をしてください。なお、電池のみの場合は約50時間の聴取、または約１２０時間の受信待機ができます。

十日町市で提供する緊急情報

(1) 全国瞬時警報システム経由で情報を得る項目

項目名	内容及び当市での放送基準
緊急地震速報	地震の発生直後に、震源の近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づき推定された各地での主要動到達時刻や震度の情報が送信されるもの。 当市での予測震度が４以上の場合に放送する。
震度速報	震度３以上を観測した地域名と地震の発生時刻が、地震発生の約２分後に送信されるもの。 当市での震度が４以上の場合に放送する。ただし、冬期間は小さな震度でも雪崩や家屋倒壊などの発生が懸念されるため、震度３以上で放送する。
国民保護情報	弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報の国民保護情報４項目が送信されるもの。 当市に危険が及ぶことが予想される場合に放送する。
（キャンセル報）	送信された緊急地震速報及び国民保護情報４項目について、その情報が誤報であった場合に送信されるもの。 当市に該当する場合に放送する。

(2) 十日町市が放送する項目

項目名	内容及び当市での放送基準
土砂災害緊急放送	土砂災害警戒情報が発表され、避難勧告など住民への周知が必要な場合に放送する。
洪水緊急放送	指定河川の水位が避難判断水位を超え、さらに増水が予見されるなど、住民への周知が必要な場合に放送する。
大雨情報	大雨警報が発表され、避難勧告など住民への周知が必要な場合に放送する。
大雪情報	大雪警報が発表され、避難勧告など住民への周知が必要な場合に放送する。
火災緊急放送	広範囲に延焼し、社会的影響がある場合に放送する。

※定期的に試験放送も行います。

使用上の注意

耐熱・防水仕様でないため、高温・多湿になる場所を避けて使用してください。また、防磁使用でもないため、テレビやパソコンの近くで使用しないでください。

故障時の対応

㈱エフエムとおかまち、または防災安全室へ連絡ください。

配置対象世帯

十日町市に住民登録をしている世帯、及び市長が必要と認めたもの

配置計画

- 平成20年度　十日町地域の回覧数＋１台（町内の代表者、組長宅に配置）
- 平成21・22年度　十日町地域の世帯など
- 平成23年度　川西、中里、松代、松之山の世帯など

●問合せ　防災安全室　☎７５７－３１９７

協働のまちづくり情報⑩

市民・市職員合同プロジェクトチームが本格活動

昨年末に発足した市民と市職員による合同プロジェクトチームが本格的に動き始めました。これまでのヒアリング結果について確認するとともに、テーマごとに５つの班に分かれて、協働のまちづくりモデル事業の検討・協働のまちづくりの指針づくりに精力的に取り組んでいます。

半日をかけて確認したヒアリング結果の概要（１月10日(土)）

班別検討会議の様子（１月26日(月)／生涯学習班）

モデル事業　班別検討へ

12月に発足した市民と市職員の合同プロジェクトチームが活発に活動を進めています。

１月10日(土)には、午後からの半日をかけて、市民ヒアリングと行政ヒアリングの内容を確認しました。壁一面に模造紙がはられ、テーマ別の担当職員の説明に熱心に耳を傾ける市民委員。ときおり質問や意見も飛び交い、密度の高い学習会になりました。ただ、ぼう大な情報を一気に詰め込んだため、「もうめいっぱい。頭いっぱい」という声もちらほら。あとは時間をかけて消化することになりました。

１月19日(月)には、こうした内容を踏まえたうえで、１産業班、２防災安全班、３福祉・子ども班、４生涯学習班、５地域づくり班の５つの班に分かれ、それぞれのテーマごとにモデル事業を検討する班別検討会議へと移りました。

今後、班別に検討した成果を持ち寄って全体で調整し、内容を３月１日(日)の「協働のまちづくりフォーラム」で発表することになります。

■問合せ　総合政策課協働のまちづくり推進室　☎７５７－３６９３

協働のまちづくりフォーラム

現在、「協働のまちづくりモデル事業の検討」と「協働のまちづくり推進指針の策定」に、総勢48人の市民・市職員合同プロジェクトチームが取り組んでいます。

これらの経過を踏まえ、今後の展開や市民と行政の役割などについて、専門家も交えてともに考えます。

■日時　３月１日(日)　午後２時～６時
■会場　十日町市市民会館ホール（入場無料）
■内容　①基調講演〈いま協働のとき　～市民・議員・職員・首長は何をすべきか～〉
大森　彌氏（東京大学名誉教授）
②協働セッション（発表・意見交換）
〈いま見えてきたこと　～市民・行政の声からモデル事業へ～〉
内田文雄氏（市ステップアップ委員）
寺川重俊氏（寺川ムラまち研究所代表）
市民・市職員合同プロジェクトチーム

※内容は変更になる場合があります。

申告の準備はお済みですか

申告相談へは、事前に書類などを準備してお出かけください。

◎営業・農業などの事業を営んでいる人は、収入や必要経費が分かる帳簿や領収書、それに基づいて作成した収支内訳書が必要です。

◎医療費控除を受ける人は、領収書などを基に計算した「医療費の明細書」を事前に作成してください。

■申告相談日程・会場（相談は期間中の月～金曜日に行っています）

期　　間	受付時間	対象地域	会　　場
2月16日(月)～3月16日(月)	午前9時～正午、午後1時～4時	十　日　町	十日町保健センター
		川西・中里・松代・松之山	各　支　所

年金受給者の皆さんへ

収入が公的年金のみの人で、年金保険者への「扶養親族等申告書」を提出しなかったために、扶養控除などの控除を受けないまま市・県民税が課税される場合があります。

扶養控除などの申告が必要と思われる人は、市・県民税の申告をお願いします。

■問合せ

税務課市民税係　☎757-3716
川西支所市民課　☎768-4956
中里支所市民課　☎763-2507
松代支所市民課　☎597-2221
松之山支所市民課　☎596-3152

生活習慣病予防 調査研究のお願い

市では、新潟大学及び新潟県健康対策課と協力して生活習慣病の調査研究を行います。これは心臓病・脳卒中・糖尿病などの病気にどのような人がかかりやすいかを確かめ、今後の予防活動に役立てるためです。

●対象

旧十日町市と旧中里村で、平成10年度の住民健診受診時に生活習慣についてのアンケートに協力していただいた人。

※調査対象からの除外を希望する人は申し出てください。

●内容と方法

平成10年度に住民健診を受けた人が、平成20年までに生活習慣病（心臓病・脳卒中・糖尿病など）にかかったかを次の①～④で調査します。

①平成11年度～平成19年度の住民健診成績との照合（問診、血液検査結果など）

②郵送による生活習慣病に関するアンケート調査

③亡くなった人は、死亡小票による調査（総務省の許可を得た後、新潟大学の医師が行います）

④新潟大学の医師による医療機関の診療録調査

●そのほか

①平成10年度の住民健診の際に、承諾を得て保存してある血液の分析を行うこともあります。

②調査研究に用いる資料の分析は新潟大学医師の管理下で行われ、個人が特定できる情報は新潟大学の特定の医師以外には一切知らされません。

③調査結果の公表は、全て個人が特定できない数値のみで行われます。

④調査研究は法律や公的な指針の規定に基づいて行われます。

個人のプライバシーは厳重に保護します。個人情報が調査の目的以外で用いられることは一切ありませんので、皆さんのご協力をお願いします。

●問合せ

健康支援課成人保健係　☎757−9764
中里支所市民課健康支援係　☎763−3121

地域協議会委員を公募します

地域協議会は、市内をおおむね中学校区の区域を目安に分け、行政と協働して地域の課題を解決していくために設置された行政の機関です。

地域協議会委員が平成21年3月31日に任期満了となるため、4月1日からの新委員を公募します。募集人数、募集要項などはそれぞれの地域協議会で異なりますので、詳しくは最寄りの地域協議会事務局に問い合わせてください。応募締切は2月27日(金)です。

（注：応募は住所のある区域の地域協議会に限られます）

【委員任期】 平成21年4月1日から平成23年3月31日の2年間

【会議の開催頻度】 おおむね月1回程度（地域によって異なります）

【委員報酬】 会議開催回数にかかわらず1人年間1万円

【募集内容及び申込み・問合せ】

地域協議会名	区　　域	募集委員数	問　合　せ	
十日町地域協議会	十日町中学校区	5	十日町地域協議会事務局	☎757-5011
十日町西地域協議会	西小学校区	5	十日町西地域協議会事務局	☎757-3011
十日町南地域協議会	川治小学校区（注1）	5	十日町南地域協議会事務局	☎752-2223
中条地域協議会	中条中学校区	6	中条地域協議会事務局	☎752-2748
下条地域協議会	下条中学校区	5	下条地域協議会事務局	☎755-2004
川西地域協議会	川西中学校区	6	川西支所地域振興課	☎768-4951
中里地域協議会	中里中学校区	4	中里支所地域振興課	☎763-2511
松代地域協議会	松代中学校区	6	松代支所地域振興課	☎597-2220
松之山地域協議会	松之山中学校区	6	松之山支所地域振興課	☎596-3131

（注1）平成21年度からの川治小学校区

第2回の「十日町病院等の医療提供体制に関する協議会」を行いました

1月22日(木)、十日町病院と松代病院のあり方などについて県と市で協議する第2回の「十日町病院等の医療提供体制に関する協議会」が市役所で行われました。

県からは江口病院局長、市からは田口市長はじめ、それぞれの担当職員が出席して、今後の協議の進め方などについて話し合いました。その結果、次のことが決まりました。

① 1月15日に答申を受けた「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」の検討結果報告書を市民の皆さんにお知らせする場として、シンポジウムなどを計画する。

② 協議会は随時開催し、必要に応じて有識者などのオブザーバーから意見を聞く。

県との協議の中で、地域の皆さんが安心して生活できる医療体制の構築に向けて取り組んでいきますので、市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

●問合せ　地域中核病院建設推進室　☎757-3187

栄橋（国道252号）に信号機を設置します

国道252号栄橋（木落～下条栄町）では、傷んだ部分を直すため、補修工事を行っています。今後、信号機を設置し片側交互通行にして工事を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆稼働開始

平成21年2月中旬（3～4年間稼働予定）

◆稼働時間

【平日】午後7時～翌日午前7時
（昼間は誘導員による片側交互通行）
【休日】終日稼働

◆歩行者・自転車の通行

専用通路を設けますので、案内表示または誘導員の指示に従って通行してください。

●問合せ

十日町地域振興局 地域整備部 維持管理課
☎757-5524

湯米心（ゆめごころ／ユー・マイ・ハート） まつのやま

松之山支所
☎596-3131

第2回社会人講座開催
特色のある高校を目指して

12月21日(日)、松之山自然休養村センターで松高支援連絡会（佐藤利幸会長）主催による第2回社会人講座が開催され、約120人が参加しました。この講座は、安塚高校松之山分校を特色ある高校にし、今後も地域に存続させていくための取り組みの一環として企画されたもので、今回は大地の芸術祭総合コーディネーターの北川フラム氏を講師に迎え、「地域の教育力を考える」と題して開催。佐藤会長は開会のあいさつの中で、「松高存続のために3つの会で活動を行い、特色ある松高がどうあるべきかということを検討してきましたが、活動には限度がありました。そこで、北川氏に依頼をし、松高が今後どのような特色を持った高校を目指せば存続できるかを相談してきました」とこれまでの経過について説明をしました。

講演の中で北川氏は、「現在の松高は単年度ごとに生徒募集の延長をしていますが、この中途半端な対応が生徒に影響を与えます。小さくとも日本一の高校になる夢を描くためには、地元の皆さんとの協働による『地域で育てる・地域から学ぶ』力を強いものにしていかなければなりません」と話していました。また、実際にどのような方法があるか、いくつかの提言もありました。北川氏の提言を実現させることにより、今後も松高が特色のある高校として存続していくことが期待されます。

より良い地域振興計画策定のために ワークショップ開催

12月20日(土)・21日(日)の2日間、松之山自然休養村センターと松之山支所で「松之山地域振興計画」の基本施策と主な事業（案）についてワークショップが開催されました。このワークショップは、昨年実施した住民アンケートを基に地域振興会で検討されてきた施策や事業について、地域の代表者やスポーツ団体、女性・青年団体などの代表者の皆さんが項目ごとに議論を行い、内容の修正や新しい意見の追加、主要事業の優先順位の検討などを行いました。

ワークショップには、13班で延べ100人が参加。芸術・文化の振興の項目では「芸術・文化にふれる機会を充実させてほしい」、農林業の振興の項目では「農産物販売路拡大（物産館・直売所の整備が必要）」などの意見が出され、次々とメモ用紙に書かれて張り出されました。この結果は、コンサルタント会社が取りまとめ、12月25日(木)の第6回地域振興会及び1月13日(火)に行われた第15回地域協議会で報告されました。松之山地域振興会では、コンサルタント会社からの取りまとめ結果を基に協議を重ね、基本施策を実現するために現在計画策定を進めているところです。

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

その『縁』を大切に考えたい ＝大渕隆さん講演会＝

1月16日(金)、川西商工会館でプロ野球北海道日本ハムファイターズのスカウトディレクター・大渕隆さんの講演会が開催されました。この講演会は川西商工会と同会青年部の共催で行われたもので、大渕さんと山口博永青年部会長が、十日町高校野球部のチームメイトだったことが縁で実現しました。

大渕さんは、市内下条の出身です。十高野球部在籍中は主将として秋季県大会優勝に導き、早稲田大学進学後は硬式野球部に入部。4年生のときに東京六大学リーグベストナインに選ばれました。その後、社会人、高校教諭などを経験し、平成18年からスカウト職に就いています。

講演では、「〞トップ選手が持っているものとは何か〞を探し当てることが、私の仕事だと考えています。そして、スカウトを決断する重要事項として大切にしているのが『縁』。例えば私が良いと思った選手がいて、相手もこちらの球団に入りたいと相思相愛であったとき。これは運命とも言えるでしょうし、こうして私がここで講演をするのも一つの『縁』です。さらに、ここからまた違う『縁』が生まれるかもしれない。そんなふうに考え、偶然の力が大きい『縁』を逃さないよう、自分自身でも常時アンテナを張りながら活動しています」と、スカウトとしての経験から得たことを語りました。

会場に集まった70人の皆さんは、全国でもわずかしかいない現役プロ野球球団スカウトの話に、真剣に耳を傾けていました。

高校、大学時代の思い出も軽妙に語っていました

日本の伝統に触れ、楽しもう！ 仙田保育園お正月あそび大会

1月22日(木)、仙田保育園で『お正月あそび大会』が行われました。園児と保育士が、コマまわし・かるた取り・羽根つきと、みんなでいっしょにお正月あそびを楽しみ、日本の伝統を満喫。園内には皆さんの楽しげな歓声が響き渡っていました。

『はいっ！』白熱したかるた取り

落としたらダメよ！先生もハッスル、羽根つき

多くの人から愛されて… 『ひだまりプール』入館者20万人達成

1月19日(月)、健康増進施設『ひだまりプール』の入館者が、平成16年7月のオープン以来、20万人に達しました。

20万人という節目の入館者となったのは、地元中屋敷の羽鳥初義さん（89歳）。「週1回、教室に通っています。長い間続けていると、足腰が強くなり、風邪をひきにくくなりました」と、元気に話していました。

この施設で行われている水中体操教室は、健康づくりや体力向上のほか、医療費の抑制にも効果があるとして注目されています。皆さんも参加してみませんか。詳しくは、『ひだまりプール』（☎768-4880）へ問い合わせてください。

多くの皆さんから利用してもらった証です

ときめきネットワーク ㊹

子どもたちのまっすぐな目線 大切に!

小学校で理科支援員をしたり、放課後児童クラブの指導員をしたりと、子どもたちと接しながら、現在、小学校教員を目指しています。理科支援は、小学校5・6年生の授業の充実、活性化を図ることを目的としています。新しい発見や楽しい実験をとおして、理科好きな子が増えてくれるとうれしいです。放課後児童クラブは、共働きの家庭などを支援する制度で、十日町市では3年前から実施されています。楽しめる雰囲気の中で子どもたちを押さえ付けず、かといって放任せずに、自立して行動できるように見守っています。物騒なこのごろだからこそ、このクラブの大切さを実感するとともに、家庭や学校では見守れないところを地域も含めた社会全体で子どもたちを支える環境作りが必要だと感じます。

どちらの支援も、好奇心旺盛な子どもたちのまっすぐな目線、いつまでも大切にしてあげたいです。

小海智香 さん
1983年生
田沢小学校・西小学校 勤務

先月の瀧沢優さんからのバトンタッチ

越後妻有アートナビが始動しました！

今年度、市と津南町では国土交通省の委託事業「まちめぐりナビプロジェクト」に基づき越後妻有アートナビを開発しました。

このアートナビは、両市町内の観光などへ出発前に、インターネット上でオリジナル周遊ルートの作成やお勧めルートの検索を行ったり、芸術祭の作品看板や観光施設にはられたQRコードを携帯電話のカメラで読み取ることによって、観光客が現地を巡りながら周辺の観光情報・芸術祭作品情報、地図情報を入手することができるシステムです。

ぜひ皆さんもアクセスしてみてください。

また、このシステムに情報の掲載を希望する旅館・飲食店・お土産屋などを随時募集しています。詳しくは、芸術祭推進室（☎ 757-2637）に問い合わせてください。

あいどるキャっち 44

高橋　龍平ちゃん たかはし　たっぺいちゃん
平成17年3月23日生まれ
天水島

おおきくなったらゴーオングリーンになりたいたっぺいちゃんは、いつも元気いっぱい。ちひろお姉ちゃんいわく、「いたずらっ子！」なときもあるけど、家族みんなのことが大好きなたっぺいちゃんです。

渡辺　サキちゃん わたなべ　さきちゃん
平成17年1月23日生まれ
山本町3

お気に入りのブロックをつみ上げるのがとっても得意なサキちゃん。将来の夢は、いろんな色の花を売るお花屋さんです。最近ひらがなが読めるようになって、パパやママといっしょにかるたをするのがマイブームです。

元気予報

各種検診の申込みが始まります
～自分流　楽しく続ける　健康づくり～

◎新年度の各種検診申込書を配布します

2月末に「各種検診申込書」を配布します。これは、市の検診の申込書であるとともに、皆さんの受診状況を把握する大切な調査です。受診希望の有無にかかわらず、3月6日㈮までに、嘱託員などに提出してください。

各種検診の詳しい内容や申込書の記入方法は、申込書に同封する説明書をご覧ください。

◎健康診査（住民健診）の申込み

①40～74歳の人

生活習慣病予防を目的に、各医療保険者（国保、協会けんぽ、共済組合など）が『特定健康診査・特定保健指導』を実施します。4月以降各医療保険者から、健診会場・検査項目・自己負担などの受診方法が示されますので、確認のうえ、適切に健診を受けましょう（医療保険者によっては、申込みが必要な場合や、市の住民健診会場で受けることができない場合がありますので注意してください）。

②16～39歳の人、75歳以上の人

健康診査（住民健診）を希望する人は、申し込んでください。

◎胸部レントゲン検査・各種がん検診などの申込み

どの保険の人でも、対象者は受けることができます。希望する人は、説明書をよく読み申し込んでください。

自分の健康づくりのために、年1回は必ず健診を受けましょう。

健康診査（住民健診）の検査項目
身体測定（40～74歳は腹囲測定あり）、血圧測定、検尿、血液検査（脂質・血糖・肝機能・貧血） ※一定基準の中で、医師が必要と認めた場合のみ、心電図・眼底検査を実施

問合せ　健康支援課成人保健係 ☎ 757-9764

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757−3112内線213）へ、気軽にお寄せください。

上石巌記念まつだいクロスカントリースキー大会

1月25日(日)、上石巌記念第23回まつだいクロスカントリースキー大会が松代グラウンドで開催され、上・中越の小・中学校やスキークラブから420人が参加しました。小雪のため例年とコースが一部変更となりましたが、詰めかけた大勢の観客からは盛んな声援が飛び交い、選手全員が完走を果たしました。優勝者は次のとおりです。（敬称略）
◆中学男子１年：上村雄瑠（南魚沼ＪＲＣ）◆中学男子２・３年：南雲紘海（松之山中）◆中学女子１年：児玉倫花（吉田中）◆中学女子２・３年：春日愛由実（吉田中）◆小学男子４年：中島夕和（南魚沼ＪＲＣ）◆小学男子５・６年：山川拓（妙高高原Jr）◆小学女子４年：佐野沙也加（鐙島小）◆小学女子５・６年：髙橋鈴菜（鐙島小）

tokamachi topics

中国ハルビンで雪像作り

中国ハルビン市で１月10日(土)〜13日(火)に開催された第14回国際雪彫大会で、十日町市チーム（蕪木保男、滝沢信一、矢口芳宏、須藤健二）が３位に入賞しました。高さ４メートルの雪氷ブロックをのみやのこぎりなどを使い、３日半かけて仕上げた作品「翔」は、空高く羽ばたく天女像をイメージし、純白の天女と翼を四方の空間いっぱいに表現した作風が評価されました。第60回十日町雪まつりでは、ハルビン市からの４人がコミュニティ広場で雪像を製作する予定です。

癒（いや）しとやすらぎのコンサート

入院患者や通院患者に癒しとやすらぎを感じてもらおうと、１月25日(日)、ボランティア団体「ミナーレ」主催によるニューイヤーコンサートが十日町病院で開かれました。大地の芸術祭で、名古屋造形大学と協力し院内に作品を展示したことをきっかけに、今度は目から耳を楽しませる催しということで、コンサートを計画しました。今回は、昨年末のクリスマスコンサートに続いて２回目となり、いち早く協力を申し出てくれた十日町高校吹奏楽部のコンサートが実現しました。「蘇州夜曲」や「ずいずいずっころばし」など懐かしい曲などを演奏し、病院内に潤いを与えました。

全国・世界大会に31選手が出場

（高校生は、大会直前合宿のため欠席）

1月29日(木)、市役所で平成20年度スキー全国大会・世界大会出場選手激励壮行会が開催されました。会場には中学生13人の選手が出席し、各学校の代表選手が全国大会に向けての決意を述べました。県中学校スキー大会で2冠を制した佐藤友樹選手（松代中3年）は、「悔いが残らないように全力で滑り、上位を目指します」と意気込みを語りました。

出場大会と選手名・所属は次のとおりです。（敬称略）

第46回全国中学校スキー大会
2月4日(水)〜7日(土)　岐阜県高山市

クロスカントリースキー
村山菜穂（十日町中）、遠藤夏樹（南中）、富井大地（水沢中）、南雲裕斗（中里中）、佐藤友樹（松代中）、山岸慎悟（松之山中）、春日勇輝、春日耀介、齋木麻利奈、水落さやか、柳里穂、酒井梨奈、齋木愛里紗（以上吉田中）

第58回全国高等学校スキー大会
2月2日(月)〜6日(金)　長野県白馬村

クロスカントリースキー
中島由貴、宮尾彩子、半戸健太、柿崎祐司、長谷川悠（以上十日町総合高）、古澤省吾、柳　裕輝、保坂美紀、佐藤都、児玉翔平、中嶋崇仁、宮沢大志、大平芽生、瀧澤可奈子、小林洋介（以上十日町高）

アルペンスキー
相澤里奈（八海高　松代中出）

FISノルディックジュニア世界選手権大会
1月23日(金)〜2月8日(日)　フランス

クロスカントリースキー
緒方恭介（十日町総合高）、本山育未（小出高　松之山中出）

スキーでさわやかに交流
宝木塚こども交流　第7回雪体験ツアー

〝子どもたちに本物の自然体験をさせたい〟という宝木塚（東京都葛飾区宝町）の保護者や教育委員会の思いから始まり、今年で11年目を迎えた宝木塚子ども会と十日町子ども会の交流。夏には1年ごとに互いの地域を行き来して体験学習や自然散策、冬には十日町市でスキー体験を行うなど、子どもたちがさまざまな体験の中で、協力し合いながら親交を深めています。

今年の冬は、1月31日(土)・2月1日(日)の2日間、松之山温泉スキー場や松代青少年研修センター松和荘を会場に第7回雪体験ツアーが行われました。今回参加したのは、それぞれの子ども会に所属している小学生や大人スタッフなど約120人。久しぶりに再会した友だちや初めて出会った子どもたち同士がいっしょにスキーでさわやかな汗を流したり、にぎやかにレクリエーションをしたりして、元気に冬の交流を楽しみました。

みるみるうちに上達しました

子どもスタッフによるレクリエーション

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

催し講座

ハローパパママ学級

●**日時**＝3月3日(火)・12日(木)午後1時15分～3時30分●**会場**＝十日町保健センター●**対象**＝妊婦及びその家族●**申込み・問合せ**＝健康支援課母子保健係（内線123）

『百のうた千の想い―甦る平和百人一首―』挿絵原画展

中条入山で創作活動をしている稲田善樹さんが描いた挿絵の原画を展示します。●**会期**＝2月24日(火)～3月15日(日)午前9時30分～午後7時（日曜日は5時まで）※月曜日休館●**会場**＝情報館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝情報館（☎750－5100）

第4回百人一首を楽しむ会

どなたでも参加できます。みんなで集まって日本文化を楽しみましょう。●**日時**＝2月28日(土)午後1時～4時30分（受付0時30分～）●**会場**＝クロス10●**参加費**＝一般700円、高校生以下無料●**申込み**＝2月24日(火)までに各地区公民館・クロス10・本町分庁舎・北越保育園※当日申込みも可●**問合せ**＝百人一首「万葉の会」事務局（北越保育園内☎757－3860）

十日町キルターズの会キルト展

十日町おおまつりを題材にした作品など30点を展示しています。●**会期**＝～3月4日(水)●**会場**＝ベルナティオ●**入場料**＝無料●**問合せ**＝田口（☎752－2222）

ダイヤモンド富士（身延山）竜ヶ岳トレッキング

ドラマチックな夜明けや雪化粧の富士山を楽しむトレッキングです。詳細は問い合わせてください。●**日時**＝3月13日(金)・14日(土)（夜行日帰り）●**参加費**＝8,000円●**定員**＝先着45人●**申込み**＝2月15日(日)から中央公民館にて受付●**問合せ**＝あすなろ山の会・村山（☎757－5452）

募集

市施設管理者募集

●**募集人数**＝若干名●**採用条件**＝満58～64歳の人●**任用期間**＝原則として1年●**勤務先**＝サンクロス十日町、松代総合体育館など●**選考方法**＝書類審査など●**申込み・問合せ**＝3月2日(月)までに、履歴書を十日町地域シルバー人材センター（☎758－4809）

十日町市高等職業訓練校21年度生徒募集

国家資格を持った経験豊かな講師が指導します。●**科目**＝①建築製図科（2級建築士養成）②コンピュータ科③ワープロ科（ワード入門・応用）④表計算科（エクセル入門・応用）⑤経理事務科⑥測量科●**申込み受付時間**＝午前8時30分～午後5時※土・日曜日、祝日を除く●**申込み・問合せ**＝3月5日(木)までに、入校申込書（問合せ先に配置）に証明写真を添えて十日町市高等職業訓練校・宮沢（☎752－3803）

各種計画・方針（案）のパブリックコメントを募集します

◎意見の募集期間：2月16日(月)～27日(金)（必着）

【十日町市食育推進計画（案）】

家庭・保育所・学校・地域・市などが連携し、市民の食育を推進するための方策などを定めた、平成21年度から25年度までの計画です。

◎意見の提出方法
①郵便
〒948-8501
十日町市千歳町3-3
健康支援課母子保健係
②ＦＡＸ　752-4635
③電子メール
t-kenko
@city.tokamachi.niigata.jp

◎資料の閲覧・問合せ
健康支援課母子保健係
☎757-9759

【十日町市老人福祉計画・介護保険事業計画（案）】

平成21年度から23年度までの老人福祉の方策や介護サービスの必要量などを定めた計画です。

◎意見の提出方法
①郵便
〒948-8501十日町市千歳町3-3
福祉課高齢福祉係
または介護国保課介護保険係
②ＦＡＸ　757-3800
③電子メール
t-fukushi
@city.tokamachi.niigata.jp
またはt-kaigo
@city.tokamachi.niigata.jp

◎資料の閲覧・問合せ
福祉課高齢福祉係☎757-9758
介護国保課介護保険係☎757-3757

【十日町市保育所適正配置方針（案）】

公立及びへき地保育所の適正配置や保育のあり方について、検討委員会の提言を踏まえて定めた方針です。

◎意見の提出方法
①郵便
〒948-8501
十日町市千歳町3-3
福祉課子育て支援係
②ＦＡＸ　757-3800
③電子メール
t-fukushi
@city.tokamachi.niigata.jp

◎資料の閲覧・問合せ
福祉課子育て支援係
☎757-9169

※資料は各支所市民課、公民館、情報館、分庁舎、市ホームページ（http://www.city.tokamachi.niigata.jp/）でも閲覧できます。

新潟県農業大学校21年度研究科学生募集

21年4月に入学する学生を募集しています。●**募集コース・人数**＝①就農者コース②指導者コースともに若干名●**出願締切り**＝2月27日(金)●**資料請求・問合せ**＝新潟県農業大学校（☎0256－72－3141）

福祉

障害福祉サービス説明会を開催します

サービス内容などの説明を行います。いずれの会場でも参加できますので気軽においでください。●**日時・会場**＝▼2月28日(土)午前9時30分～：津南町総合センター▼3月7日(土)午前9時30分～：まつだいふるさと会館、午後1時30分～：情報館●**問合せ**＝福祉課障害福祉係（内線144）

寄付ありがとう

1月25日届出分まで(敬称略)

- ●**とおかまち応援寄附金へ**＝庭野春子（中条峠）徳永博子（船坂）今井等（東京都杉並区）大坂義治（兵庫県神戸市）池毅彦（福岡県福岡市）
- ●**地域福祉基金へ**＝稲和会(10,000円)
- ●**つくし園へ**＝イオンリテール㈱ジャスコ十日町店（デジタルカメラほか5品）
- ●**情報館へ**＝川田増夫（大黒沢1）越村悦子（四日町新田2）ホープ歯科クリニック（寿町2）菊池久寿郎（三条市）林悦郎(南魚沼市)十文字公弘(埼玉県さいたま市)梶原一志（奈良県奈良市）
- ●**博物館へ**＝上野諏訪社氏子一同（上野）

その他

し尿くみ取り（仮設トイレ含む）の申込み方法が変わりました

業務の見直しにより、2月から申込み方法が次のとおり変更となりました。●**十日町・川西地域**＝環境衛生課へ直接申し込んでください●**松代地域**＝春先と降雪前は今までどおり回覧で取りまとめますが、それ以外の時期のくみ取りは松代支所市民課市民・環境係（☎597－2221）へ申し込んでください●**問合せ**＝環境衛生課（☎752－3924）

21年度学校体育施設開放事業利用申込み

市内小・中学校（指定校）の体育館やグラウンドなどを、主に夜の時間帯、スポーツ活動のために開放します。●**申込み・問合せ**＝スポーツ振興課（☎752－4377）または川西・中里・松代・松之山公民館

各種検定試験のご案内

インターネットを介して試験から採点、合否判定までを行います。●**検定項目**＝①日商PC②EC実践能力③日商ビジネス英語④電子メール活用能力●**試験日**＝3月14日(土)●**会場**＝十日町パソコンカレッジ●**申込み・問合せ**＝3月6日(金)までに、申込書に受験料を添えて十日町商工会議所（☎757－5111）

2月は「相続登記はお済みですか月間」です

新潟県司法書士会では、相続登記についての県内一斉無料相談を実施しています。この機会に気軽に相談してみませんか。1年を通じた無料相談も行っています。【**司法書士無料相談**】●**日時**＝毎週水曜日午後1時30分～4時（☎025－228－1589）※要予約【**司法書士総合相談センター（新潟市）**】●**日時**＝平日の午前10時～正午、午後1時～4時（☎025－228－1600）●**問合せ**＝新潟県司法書士会（☎025－228－1589）

自動車の登録・車検手続きはお早めに

自動車の売買や住所・名義の変更をしたときは、車検証の登録手続きをしなければなりません。また、自動車を廃車にした場合には抹消登録の手続きが必要です。使用済みの自動車が自動車リサイクル法に基づいて適正に解体された場合、最終所有者は廃車手続きと同時に、自動車車検証の残りの有効期間に相当する自動車重量税額の還付申請をすることができます。毎年3月は窓口が大変混雑しますので、早めに手続きをしましょう。なお、車検は有効期間満了の1か月前から受けることができます。●**問合せ**＝長岡自動車検査登録事務所（☎050－5540－2041）

あちこたね

▼2月といえば節分です。みんなでにぎやかに鬼退治をするのも（鬼退治とはちょっと違いますが）、この日ばかりは廊下や玄関を好きなだけ散らかすことができるのも（散らかしているわけではありませんが）、幼心にはとても魅力的な行事でした。今でも、数え年分（以上の数）の豆を食べるのを毎年楽しみにしています。▼恵方を向いて太巻きを丸々一本無言で食べきる、という関西地方の「恵方巻」。初めて耳にしたときは、とても不思議な感じがしました。日本全国いろいろな風習があるものです。最近ではこの辺でも売られ、全国的に広まった背景に商業的な思惑が見え隠れしないでもないですが、家族みんなで楽しめる行事が多いのはいいことです。

（五）

▼2月に入り、各スキー大会も全国クラスまで進められています。そして、17日からはいよいよ国体が始まります。国体新潟県選手団のうち4分の1以上を十日町勢の選手が占めるという、開催地としてとてもうれしい大会になりました。取材に対し選手たちは口々に言います。「感謝の気持ちを胸に、精一杯頑張ります」。競技は常に一発勝負。大会に出場できるのも競技関係者や応援してくれる周りの人たちに支えられているおかげだと。ゴールになだれ込むほどの苦しいレースにも、選手たちの胸にはみんなの声援が届いています。全国の頂点目指して頑張れ十日町勢！そしてこの熱気を第60回十日町雪まつりへつなげ、元気な十日町を全国に伝えよう。

（鈴）

ジュニア芸術祭 44

橘小学校

片桐七瀬（ななせ）さん（2年）

夏にみんなで川へ行きました。魚やカニをつかまえようとして、すべって転びそうになっているところです。またこの川へ遊びに行って、今度こそ魚をつかまえたいです。

川あそび　楽しいな

村越鈴果（りんか）さん（1年）

わたしはうさぎが好きです。1ぴきだとさみしいので、優しいお母さんうさぎとかわいい子どもうさぎを作りました。おにごっこをして2ひきなかよく遊びます。

うさぎのおや子

初めての自然教室

山田諒多朗（りょうたろう）さん（4年）

シラカバの木を薄く切ってはがきを作りました。ザラザラした表面をやすりで力いっぱい磨いてきれいにして、お父さんとお母さんに感謝の言葉を書きました。

井口寛人（ひろと）さん（3年）

ぼくは動物に興味があって、家では犬と金魚とハムスターを飼っています。このお店は、犬や鳥、ペットのおもちゃなどを売っています。鳥の頭が動くように工夫しました。

ペットショップ

学校のひまわり

中條卓（すぐる）さん（6年）

夏に校舎のスケッチをしました。季節の感じが出るように、暑くても大きく力強く咲くひまわりを描きました。明るい色をたくさん使って元気のある絵にしました。

五十嵐心弥（しんや）さん（5年）

野口にある諏訪神社の鳥居です。階段を上る途中に大きな木があって、木陰は夏も涼しいです。柱に濃い影を付けて、鳥居に立体感が出るように工夫しました。

木かげの鳥居

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail t-somu@city.tokamachi.niigata.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp ■編集/総務課広報広聴係

携帯サイト

市民の動き

■人　口 61,333人（−35）男 30,034人（−13）女 31,299人（−22）
■世帯数 19,979世帯（+14） 1月末現在（ ）は前月からの増減